

第3次産業が労災急増！

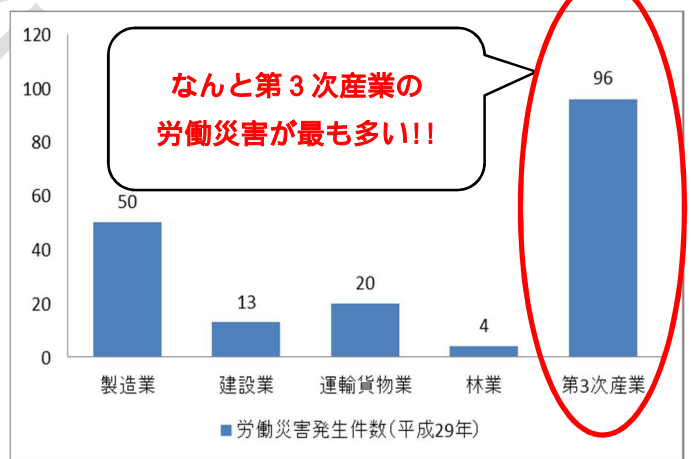
特に転倒災害が多発！！

上田労働基準監督署管内の労働災害

による死傷者数（休業4日以上）は、平成29年で**183人**、その**約50%以上**が卸・小売業、社会福祉施設及び飲食業等の**第3次産業**であり、そのほとんどが**転倒災害**となっています。



労働災害が多発している要因として第3次産業は「お客様のための安全」はあっても**「働く人のための安全」**があまり**取り組まれていない**ため、職場での**安全意識が低い傾向**にあります。



このため、**労使双方の1人1人**が、

「労働災害は絶対に起こさない！！」

という**強い決意**を持って普段の仕事に取り組んでください。またこの**リーフレット**を作業場に**掲示する**等して職場の安全衛生活動にご活用ください。

イラストはイメージです（出典：職場のあんぜんサイト）

H30.2月改訂 上田労働基準監督署 安全衛生係